

記載例

(様式第1号)

令和3年〇月〇日

提出日

こころ豊かな美しい中播磨推進会議
会長 大野 幸一 様

団体名 ○○○○○○ 会

代表者職名 ○○

ふりがな
氏名 ○○○○

令和3年度「銀の馬車道」魅力UP事業助成金申込書

下記の実施について、助成金の交付を受けたいので関係書類を添えて申し込みます。

記

1 事業の名称 銀の馬車道ボランティアガイド育成事業

2 助成金の申込額 金 200,000円
〔事業費総額 金 300,000円〕

※ 助成金の申込額は、事業費総額から補助金対象外経費（飲食代等）を除いた額をご記入ください。

3 事業の着手予定日 令和3年 5 月 ○日

4 事業の完了予定日 令和4年 3 月 ○日

5 添付資料

(1) 事業計画書 (別紙1-1~1-3)

(2) 収支予算書 (別紙2)

(3) 団体概要書 (別紙3)

※ 問い合わせ先について、以下をご記入ください。

代表者連絡先	住所	〒		
	TEL		FAX	
事業に関する 問い合わせ先 (事業担当者)	職名		ふりがな 氏名	
	住所	〒		
	TEL		FAX	
	mail			

(別紙1—1)

事業計画書

1 事業の名称 銀の馬車道ボランティアガイド育成事業

2 事業の対象区域 今回の事業の対象区域について、該当する項目に○を記入してください。

ア 中播磨全域

イ () 市・町) 域

ウ () 小・中) 学校区域

エ () 市・町 () 単位域

オ その他 () 域

3 事業の分野 今回の事業の分野について、該当する項目に○を記入してください。

ア まちづくり

ウ 子どもの健全育成

イ 文化・芸術・スポーツ

エ その他 ()

4 事業の種類 今回の事業の種類について、該当する項目に○を記入してください。

ア 新しい取組 (他の団体との協働による取組の場合も含む)

イ 既存事業を工夫により新しく変更した取組

5 協働の相手方 (連携して事業を行う団体を、記載してください。)

団体名		①	②	③
(団体) 活動概要		〇〇商工会		
代表者	職・氏名			
	住所			
	電話			
構成人員				
主たる活動区域				

※ 団体の会則及び役員名簿等があれば添付してください。

6 事業の目的・趣旨

銀の馬車道は、現存している構造物が少ないため、一般人が個人で訪れても、その特徴や昔の人の偉業を理解することが難しい。そこで、銀の馬車道について、説明をできるボランティアガイドを配置することで、銀の馬車道の魅力を理解してもらい、来訪者の満足度を上げリピーター化を図ることで、交流人口の増加をめざす。

(別紙1—2)

7 事業の内容

(1) 事業の概要と取組方法

(事業のおおまかな内容と、どのように情報を発信し、どのような方法で活動の広がりを図るかなど、取り組みの展開手法について記載してください。)

〇〇地区は、生野から銀を姫路港まで運搬する馬車道に位置しているが、現存するものがほとんど無いため、その魅力を一般の人に感じとってもらうことが難しい。銀の馬車道の歴史的な背景や建設にかかる史実、銀の馬車道の特質等を地域資源とからめることで、〇〇地区の魅力を発信していきたいと考えている。そのための手段として、目に見えにくい魅力をわかりやすく伝えるボランティアガイドを育成することとし、希望者を公募して研修会を開催することとする。歴史的な部分とガイドとしての基本的知識を習得してもらうとともに、実践活動を通じて、レベルアップを図っていく。また、来訪者の銀の馬車道への理解を深めてもらうためガイドマップを作製し、併せて、近隣の観光施設や食事場所を掲載し、地域を周遊してもらうよう促すことで地域の活性化に繋げる。

※ 事業の特徴や、特に工夫している点をお書きください。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止への対策を記載してください。

(2) 事業計画及び経費積算 (事業計画の実施段階から事後の反省会まで時系列で記載してください。)

※参加人数は、スタッフ数を除いた人数を記載してください。

月 日	場 所	参加人数	実施内容	主な経費	
				内 訳	金 額
5月〇日	〇〇公民館	20名	事業推進委員会の設置 運営方法の検討		
6月〇日	〇〇公民館	20名	ボランティアガイドの募集	ちらし印刷代 30,000円 ちらし郵送代 10,000円 消耗品 5,000円	75,000
6月〇日		20名	研修内容の検討会	研修資料作成 30,000円	
7月〇日	〇〇公民館	20名	ボランティアガイドの決定	ボランティア保険 15,000円	85,000
7月〇日	〇〇公民館	20名	のぼり等作成	のぼり等作成費 50,000円	
7月〇日	〇〇公民館	50名	第1回ガイド研修会	講師謝金 20,000円	
8月〇日	〇〇公民館	50名	第2回ガイド研修会	講師謝金 10,000円×3名	60,000
8月〇日	姫路城周辺	50名	第3回ガイド研修会	講師謝金 10,000円×3名	
9月〇日 ～3月〇 日	姫路城周辺	50名	ボランティアガイド (毎週日曜日)	ガイドマップ印刷 70,000円 消耗品 10,000円	80,000

[合計 300,000円]

(別紙1-3)

8 事業の継続性

(次年度以降の事業展開や、助成金がつかなくなった場合の事業継続に向けた取組や自主財源確保のための方策を記入してください。)

1 次年度以降の事業展開について (今回申請する事業を、次年度以降どのように展開していくのか記載してください。)

2 助成金がつかなくなった場合の事業継続に向けた取組や自主財源確保のための方策について

より多くの地域の人に協力・参加してもらうことでコストを抑える一方、地元企業からの協力金や食材、場所の提供を依頼するほか、一般に参加を募り、参加費収入で賄えることを目指す。

9 予定する助成金額が審査会で減額等になった場合の事業実施について

(どちらかに○印をしてください)

1 実施は不可能	
<input checked="" type="radio"/> 2 実施は可能	(自己資金で対応、参加費の増額や事業規模の縮小など具体的対応策を記入してください) 講師を謝金のかからない地元の方に依頼、印刷部数を減らし費用を削減し、不足分は自己資金で対応。

※ 新規申請以外の場合は以下についてもご記入ください。

1 昨年度助成実績について

区 分	金 額
申 請 額	円
助 成 額	円

2 昨年度の助成額の減額に伴う財源確保等措置状況について

(参加費の増額、協賛金の募集、別途助成金の確保、自己資金、事業規模の縮小など取られた措置を記入してください。)

(別紙2)

収 支 予 算 書

1 収入の部

(単位 ; 円)

科 目	金 額	備 考
①「銀の馬車道」魅力UP事業助成金	200,000	
②自己資金	100,000	
③団体負担金		
④参加費		
⑤事業収入		
⑥その他		
⑦他の助成金(補助金)		
合 計	(A) 300,000	

※ 収入科目は、収入金額の種類(自己資金・参加費・寄付金等)に分けて、それぞれ記入してください。
事業収入(バザー売上金等)についても記入してください。

※ 他の助成金を受けている場合は、どの機関から受けているものか明記してください。

(兵庫県から同じ事業について補助金を受けている場合は、この補助金を受けることはできません。)

2 支出の部

(単位 ; 円)

科 目	金 額	備 考	
助成対象経費	①印刷費	100,000	募集チラシ、ガイドマップ作成
	②消耗品	15,000	紙代、筆記用具代、インク代など
	③通信費	10,000	郵券代
	④保険料	15,000	ボランティア保険代
	⑤使用料		
	⑥謝 金	80,000	講師謝金
	⑦旅 費		
	⑧その他	50,000	のぼり等作成費
	小 計	270,000	
その他	印刷費	30,000	研修資料印刷費
合 計	(A) 300,000		

※ 積算内訳は、「〇〇〇円×〇〇名」のように記載してください(事業計画で記載している場合は省略)。

※ 収入と支出の合計は、一致させてください(A)=(A)。

※ 支出科目については、上記にかかわらず分かりやすい内容で記載していただいても結構です。